

幸福の青色

青は幸福色、ジャパンネイビーと言われて江戸時代より愛されている色です。かの有名な葛飾北斎も沢山ネイビーを使い、神奈川沖浪裏が生まれました。

最近、その幸福の色を持つイソヒヨドリの美しい鳴き声をよく耳にします。元々、海岸の岸壁に住むイソヒヨドリは開発により住処を奪われてしまい、街に引越しました。よく観察すると、オスの青い色がなんとも深いネイビー色なのです。この色にメスは惹きつけられるのかもしれない。

今回は、そんな幸福の青色を使用した箱をご紹介します。スペシャルブレンド米「千代松」を使用したお煎餅の箱に、ダイワのネイビーがカッコ良く使われており、思わず購入致しました。

パリッととても美味しい音のお煎餅を食べると、口の中が幸福感に満たされます。沢山の幸福が詰まった逸品です。

ネイビーF

- ネイビーF
- 310g/m²、350g/m²、400g/m²
- 古紙配合率70%
- 表層には牛乳パックなど液体飲料容器と長繊維古紙を、中・裏層は一般古紙を使用。独特の深みある青の色目が高級感を引き出します。使用用途は、紙製品や高級パッケージなど。

販売：株式会社 伊藤米穀
<https://musubi-chiyomatsu.jp/>

デザイン：株式会社ハイファイカンパニー
<http://www.hi-fi.co.jp/>

印刷：日本紙器株式会社
<https://nihon-pp.co.jp/>



ヒナに餌を与えるイソヒヨドリのオス



DAIWA ITAGAMI

大和板紙株式会社

〒582-0004 大阪府柏原市河原町5番32号
TEL.072-971-1445 FAX.072-971-1449
E-mail daiwa@ecopaper.gr.jp
<http://www.ecopaper.gr.jp>

資料請求・お問い合わせは左記までお気軽にどうぞ！

紙のお求めは「大和板紙 文具館」で

<https://www.kamidoraku.com>

MOTOI DESIGN issues it.